



空田小学校の特色ある教育活動

令和2年度版

☆学校経営方針

学校教育目標

『豊かな心を持ち 主体的・創造的に行動する子の育成』

『できる喜び』『わかる喜び』『かかわり合う楽しさ』の
実感ある学校づくり

◎『できる喜び』の実感

健康な心身を育み、安心して挑戦できる学校。

◎『わかる喜び』の実感

いろいろなことや人の心がわかる子どもが育つ学校。

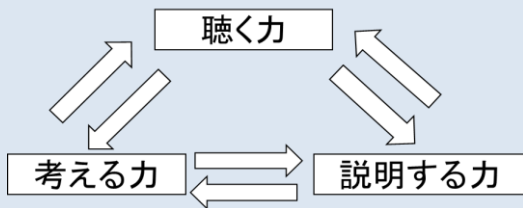
◎『かかわり合う楽しさ』の実感

様々な人とのかかわりの中で子どもが育つ学校。

☆教育活動

「聴く」「考える」「説明する」

学校教育目標の実現に向けて、授業や日々の生活の中で、『3つの力』の育成に努めています。



「聴く力」……他者の考えを聴きとる力
「考える力」……自分なりの考えをもち、さらに他者の考えをもとに考えを深める力
「説明する力」…自分の考えを他者にわかりやすく表現する力

互いに密接な関係がある『3つの力』をさまざまな活動で育てていこうと考えています。

☆インクルーシブ教育の推進

特別支援学級「松の実教室」の開設

今年度から開設された『松の実教室』では、特別な支援を必要とするお子さんの将来の自立や社会参加に向けた個別の教育的ニーズを把握して、生活や学習上の困難を改善・克服するために、少人数による指導や必要な支援を行います。それぞれのお子さんに応じて、弾力的な教育課程を編成し指導や支援を行いますので、通常の学級の児童と各教科や学級活動、学校行事等で共に学ぶ学習の場面も多くあります。

「松の実教室」を「多様な学びの場（教室）」として位置づけ、子どもたちが相互に理解し合いながら社会性を養い、また、子どもたちの「人格と個性を尊重し支えあう力」や「互いの良さや多様性を認め、協働する力」を育むインクルーシブな学校づくりを進めていきたいと考えています。



☆学校行事（主な活動の中から）

室田学習発表会

子どもたちが学んだ事をもとに趣向をこらして他学年の児童に伝える学習発表会。

昨年度は、保護者・地域の皆様にも参観していただきました。「私も初めて知ることがたくさんありました。」という感想をたくさんの方々からいただきました。



「あおぞらタイム」の実施

毎週木曜日、5分間の簡易清掃後、昼休みを長く設け、子どもたちの遊ぶ時間を確保しています。先生も校庭にでて、子どもたちと元気よく（どろけいやドッジボールなどで）遊んでいます。

☆この長い昼休みは「あおぞらタイム」と児童代表委員会で命名されました。



☆教育環境

広くて水はけの早い校庭

南北に広い校庭は外周約180m、内周約160mのロープが敷き詰められています。また、大雨が降った後の水はけが早い校庭です。大雨が降った後でも1時間もすれば校庭で遊ぶ子どもたちの姿がよく見られます。この校庭のおかげで、「あおぞらタイム」も充実します。



多目的ホール

西側3Fにある広いスペース。2教室分の広さがあり、学年集会、保護者集会の場としても活用されています。

主な利用としては、クラス合唱・学年合唱の練習の場や学習発表会の場として利用されています。（電子ピアノが設置されています。）

